

せとまちトーク進捗管理シート

長根 連区

テーマ

行きたくなる公園(見付公園を魅力的に！)

課題・問題点の背景・理由

- ・草が多い
- ・人気が少ない
- ・集まりやすい場所が少ない
- ・見付公園があるが少し狭い

解決手法

【行政】

- ・草刈りしてほしい
- ・展望台
- ・スケートボードコート
- ・アスレチック
- ・ボルダリング

【地域】

- ・各種イベント
- ・指導員育成

【その他】

関係する常任委員会

都市活力委員会

せとまちトーク後の経過、及び調査検討結果

見付公園は、長根連区の東の端で、菱野トンネルの上部に位置する。
 トンネルの上部のため、構造上の問題がある。
 展望台、アスレチック、スケートボードコート、ボルダリングの設置については、重量的・構造に考慮しながら検討が必要だが、今流行りのスケートボードやボルダリングなどを設置すると、市外からの公園の利用者が増えることも考えられ、駐車場の確保が新たな課題になるのでは。
 自治会活動が活発なので、市との連携は十分可能と考える。

【市の見解】

見付町 I ちびっこ広場の面積は1,112㎡であり、現在遊具を設置している場所は広場面積の半分弱の場所で有効面積はかなり小さいので、魅力アップのための施設の設置は面積的にも限られる。隣接している見付緑地、見付13号線緑地については、現存しているベンチの保持程度の対応は可能。

【補足】

上記の全区域が県道道路区域のため、新しい魅力アップの施設を設置することは難しい。